

南河内中学校区 小中一貫教育グランドデザイン

特色

2022年度の義務教育学校開校に向けて、全校が同じ教育目標を掲げ、コミュニケーション能力の育成を目指した教育活動を進めています。家庭や地域の方とともにある学校づくりを目指します。

地域の様子

下野市の東にあり、豊かな自然に恵まれ、下野薬師寺跡などの文化遺産があります。国道新4号が南北に走り、「道の駅しもつけ」がにぎわいを見せています。比較的、三世帯同居の家族が多く、新興住宅も増えています。地域の連帯意識は高く、保護者や地域住民は学校の教育活動に協力的です。

児童生徒の様子

素直で穏やかな児童生徒が多く、異学年交流が盛んで、下学年を思いやる優しさがあります。また、委員会活動や美化活動に積極的に取り組めます。学習面では、真面目で実直に物事を行えるよさを生かし、学習習慣の定着を図ることで、基礎学力の向上に取り組んでいます。

南河内中学校区小中一貫教育目標

ふるさとを愛し、夢に向かって高め合える子を育む
・すすんで学ぼう ・心をみがこう ・体をきたえよう

9年間で目指す子ども像と到達目標

小1 小2 小3 小4 ← 学びの基礎をつくる →	小5 小6 中1 ← 学びを広げる →	中2 中3 ← 学びを深める →
○進んでなかよく勉強する子 1 学習のきまりを身に付ける。 2 学習習慣を身に付ける。 ○友だちにやさしくできる子 1 生活のきまりを身に付ける。 2 友だちとなかよくする。 ○元気に楽しく運動する子 1 外で元気に遊んだり運動したりする。 2 健康で安全な生活をする。	○自ら考え学び合える子 1 自ら考え、ともに学び合う。 2 自主学習の習慣を身に付ける。 ○心やさしく助け合う子 1 自他の良さに気付き、認め合う。 2 みんなのために協力する。 ○健康で元気な子 1 ねばり強く体力づくりをする。 2 自他の健康や安全を考え生活する。	○自ら学んで互いに高め合える子 1 学んだ力を発揮し、学びを深める。 2 主体的に課題を解決する。 ○心豊かで助け合える子 1 自己実現に向かって努力する。 2 よりよい人間関係を築く。 ○体をきたえやりぬく子 1 心身の健康を保持増進しようとする。 2 自分の生き方を真剣に考え、生活を向上させる。

2019-2020年度南河内中学校区

実践研究「コミュニケーション能力の育成」

- 1 学校課題研究
英語科を中心に各教科・領域全般を通して、コミュニケーション能力の育成を目指します。
- 2 道徳教育
中学校区の児童・生徒、地域の現状をもとに、重点目標を設定し、道徳教育の充実を図ります。
- 3 特別活動
9年間の全体計画や年間指導計画を作成し、小中間をはじめ、異学年交流を推進します。
- 4 総合的な学習の時間
地域の方々の協力を得て体験活動の充実を図ります。郷土の理解を深め、ふるさとを愛する心の育成を図る「ふるさと学習」を推進します。
- 5 児童生徒指導
小中間で児童・生徒の現状を把握し、小中連携して児童生徒の健全な育成のための指導を充実させます。
- 6 健康・安全・地域連携部会
家庭や地域と協働し、中学校区の現状や発達段階に配慮しながら、児童・生徒の体力向上や健康・安全に関する教育の充実を図ります。

組織・体制

南河内中学校区小中一貫教育推進協会・義務教育学校設立準備委員会

<総務>

<学校課題推進>

<学校経営>

コミュニケーション能力向上部会

- 学校課題研究（英語科を中心としたコミュニケーション能力の向上）
- 道徳教育・特別活動（人間性・社会性の向上）
- 総合的な学習の時間・生活科（思考・判断・表現力の向上）



写真は、しもつけ未来学習の一部です。地域について英語でALTに説明している様子です。英語科担当の教員を中心に、中学校区で指導内容を検討し、授業実践を通して、コミュニケーション能力の育成を図っています。

児童生徒指導部会

- 児童・生徒指導（安心・安全な生活環境づくり）
- 特別支援教育（配慮ある生活環境づくり）

薬師寺小・吉田東小・吉田西小
せいかつ
南 生活のきまり

1 登下校
① 集合時刻までに集合場所に集まる。
② 交通ルールを守り、道路は右側を一歩進めよう。（登校時間は7:50）

左は、小学校3校で指導している「生活のきまり」の一部です。登下校、生活マナー、休み時間、給食について同一歩調で指導しています。中学校への円滑な接続を目指しての実践です。

健康・安全・地域連携部会

- 健康教育（健康増進・体力向上・食育推進）
- 安全教育（交通安全・防犯・防災・教育環境整備）
- 地域連携（地域教育資源の活用）



写真は、中学校区で行っている「立腰」の様子です。「ペタン、ピン、ゲー」を合い言葉に、良い姿勢で健康な学校生活を送れるように指導しています。

地域とともにある学校

薬師寺小学校 児童数 341名



ふるさと体験学習

薬小祭・薬小っ子集会

吉田東小学校 児童数 84名



鼓笛隊

祖父母とのわら鉄砲作り

吉田西小学校 児童数 86名



トウワウ材保存活動

蟹川生き物調査

南河内中学校 生徒数 213名



全校生徒による花植え
体育祭3学年縦割りによる応援団